



あぶら

第165号

平成27年5月1日発行

議会だより



議 場 に て



2P 主な議決内容



4P 平成27年度当初予算



7P 常任委員会レポート



9P 一般質問



18P 4年間の議員活動を漢字で表すと…

平成27年 第1回定例会

可決

阿久比町教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定

反対討論

杉野 明議員

教育の自主性を保障する教育委員会制度を根本から覆すもの。今回の改正で首長の意向を受けた教育行政となり、教育の中立性が危ぶまれる。

同趣旨で「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定、阿久比町社会教育委員設置に関する条例の一部改正、知多地方教育事務協議会規約の変更、阿久比町議会委員会条例の一部改正」にも反対する。

可決

阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正

反対討論

杉野 明議員

人事院の「給与制度の総合的見直し」勧告は単なる配分の見直しではなく、給与引き下げであり、労働基本権制約の代償機関としての役割を自ら放棄する勧告は容認できない。

また、地域手当の導入により地域間格差が拡大する。

可決

阿久比町介護保険条例の一部改正

反対討論

辻 忠男議員

毎年年金が引き下げられ、高齢者の生活は苦しくなる中で、介護保険料の値上げは許されない。40歳から介護保険料を掛けながら、いざ使いたい時に使えない状態が生じている。介護保険料を値上げではなく、気軽に利用できるようにすることが大切。

可決

平成27年度阿久比町一般会計予算

反対討論

杉野 明議員

正規職員が条例定数より6名少ない、財政調整基金の過大な積み立て、障害者の人たちの日常の居場所がない、一の草病院から西の方面に通る道路を早期に作ること、植大地区の豪雨対策、学童保育における指導員の適正な配置がされていないなどを指摘する。

賛成討論

沢田 栄治議員

税収等が好転しつつあるとは言え、まだまだ厳しい財政状況の中で、過去最高額の予算である。こうした状況の中でも、災害に強いまちづくりを念頭に、阿久比町の発展と住民福祉の向上に努め、積極的に編成された予算であると思う。今後、健全な財政運営を期待する。

反対討論

辻 忠男議員

子ども医療費の無料化を高校生までとする検討がされていない、国民総背番号制の本格的実施に伴う予算計上、電光掲示板の移設費の計上、各種障害者への対応が不十分であることなどが反対理由である。

賛成討論

山本 和俊議員

人口が減少している自治体が多い中、1万世帯に達成したのは喜ばしいこと。将来必ず到来する少子高齢化・人口減少に対処するため、子育て支援事業や高齢者をはじめとする福祉施策も充実している。また、町道補修事業や橋梁補修事業の継続、身近な生活道路や農地などを維持していく施策も充実を図っている。

可決

平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計予算

反対討論

辻 忠男議員

国保料が高額なため、全国で滞納者が増えている。

以前、国保税の値下げを強く要望したが、真剣に値下げの検討がされたように思えない。国保税や介護保険料の資産割などを含めた値下げの検討が必要。

国政でできない部分を、町単独事業として町民を守る責務があると考える。

可決

平成27年度阿久比町土地取得特別会計予算

反対討論

杉野 明議員

以前から指摘しているが、1億6987万円の基金残高が凍結されている。一日も早く一般会計に繰り戻し、住民の要望の実施に運用すべき。

可決
平成27年度
阿久比町介護保険
特別会計予算

反対討論

辻 忠男 議員

介護保険条例の一部改正で述べたとおり、介護保険料の値上げは許されない。

可決
平成27年度
阿久比町後期高齢者
医療特別会計予算

反対討論

辻 忠男 議員

人間を年齢で区分けする医療制度自体が問題。また、この予算にも、国民総背番号制導入のための予算が計上されているため反対する。

議案等

○ 全員賛成可決
○ 賛成多数可決
× 否 決

議案

の整備に関する条例の制定

○ 阿久比町一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定

○ 阿久比町教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定

○ 阿久比町地域包括支援センターの設置者が包括的支援事業を実施するために必要な基準を定める条例の制定

○ 阿久比町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定

○ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正等に伴う関係条例

○ 阿久比町立幼稚園保育料徴収条例の一部改正

○ 阿久比町立保育所設置及び管理条例の一部改正

○ 阿久比町立障害者福祉施設の管理に係る指定管理者の指定

○ 阿久比町立老人憩の家

○ 阿久比町道路路線の認定及び廃止

○ 平成26年度阿久比町一般会計補正予算

○ 平成26年度阿久比町下水道事業特別会計補正予算

○ 平成26年度阿久比町介護保険特別会計補正予算

○ 阿久比町立後期高齢者医療特別会計

○ 平成27年度阿久比町水道事業会計予算

○ 平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計

○ 平成27年度阿久比町土地取得特別会計予算

○ 平成27年度阿久比町下水道事業特別会計予算

○ 平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計

○ 平成27年度阿久比町土地取得特別会計

○ 平成27年度阿久比町下水道事業特別会計

○ 平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計

○ 平成27年度阿久比町土地取得特別会計

○ 平成27年度阿久比町一般会計予算

○ 平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計

○ 平成27年度阿久比町土地取得特別会計

○ 平成27年度阿久比町下水道事業特別会計

○ 平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計

○ 平成27年度阿久比町土地取得特別会計

選任

○ 固定資産評価審査委員会委員の選任

○ 固定資産評価審査委員会委員の選任

○ 副町長の選任

議員提出

議案

○ 阿久比町議会委員会条例の一部改正

○ 阿久比町議会委員会条例の一部改正

意見書案

○ 年金積立金の被保険者の利益のための安全な運用に関する意見書

陳情

◇ 商工会を中心とした地域商工業振興に対する支援体制の拡充
◇ 国に対して「子ども・子育て支援新制度」予算の確保・増額を求める意見書の提出を求める陳情

報告

・ 専決処分の報告（損害賠償及び和解）
※報告は賛否を取らない。

の一般会計予算

前年度比8.0%増



保育料の値下げ

保育園 一律 月額1,000円値下げ
幼稚園 一律 月額400円値下げ

平成27年度一般会計当初予算は、101億1800万円で、初めて100億円を超え、過去最高の大型予算となった。
いよいよ新庁舎は、年内完成を予定している。



循環バス対策事業

3,422万9千円

※循環バスの現車両を購入し、町所有のものとする。



学校給食施設整備事業

350万6千円

老朽化した給食センターの建物の耐震診断と敷地のボーリング調査を行う。

議会はココに注目!!





平成27年度予算

101億1,800万円



← 1年前の様子

いよいよ新庁舎棟完成！
移転費等も含む新庁舎建設関連事業
(平成27年度予算)

19億2,769万4,000円

→ 現在の様子



阿久比町には、5つの特別会計と1つの企業会計があります。

特別会計は、一般会計と経理を切り離して特定の事業を行う場合に、条例を制定して設置できます。

阿久比町の特別会計は、国民健康保険、土地取得、下水道事業、介護保険、後期高齢者医療の5つです。

また、企業会計は、独立採算制を原則とし、企業的色彩の強い事業を行う場合に、法令や条例に基づいて設置するもので、阿久比町では水道事業が該当します。
平成27年度当初予算額とともに、各会計を解説します。



国民健康保険特別会計 30億389万円

国民健康保険（国保）制度の運営に関する費用

主な財源：国保税、国からの負担金
主な使い道：国保加入者の医療費や後期高齢者支援金

下水道事業特別会計 6億400万円

公共下水道及び流域下水道の整備や維持管理に関する費用

主な財源：下水道使用料、一般会計繰入金
主な使い道：下水道施設の維持管理費や、借金返済

後期高齢者医療特別会計 3億435万1千円

後期高齢者医療制度の運営に関する費用

主な財源：後期高齢者医療保険料
主な使い道：愛知県後期高齢者医療広域連合への納付金
※後期高齢者医療制度の運営は、広域連合と阿久比町で協力して行っている。

土地取得特別会計 21万9千円

公共用地を事前に購入するもの、現在は基金の利子積立のみ
平成26年度末の土地開発基金残高は1億6,965万円

主な財源：基金利子
主な使い道：基金利子の積立

介護保険特別会計 18億4,620万8千円

介護保険制度の運営に関する費用

主な財源：介護保険料、国などからの交付金
主な使い道：介護保険サービスの費用

水道事業会計（企業会計） 7億2,307万8千円 （支出ベース）

水道事業に関する費用

主な財源：水道料金
主な使い道：愛知県から水を購入する費用や、水道施設の新設・維持管理費用

常任委員会レポート

総務建設

新庁舎年内オープンへ

当委員会に付託された13議案を審議した。

主な議案の審議は次のとおり。

阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正

地域手当の支給がない市町はあるのかの質疑に、知多半島では南知多町、美浜町、武豊町。

阿久比町の地域手当は3%。

阿久比町道路線の認定および廃止

民間業者が開発した道路を、認定道路とするためのチェックの仕方の質疑があった。

平成27年度阿久比町一般会計予算

新庁舎建設に係る費用の内訳の質疑に、合計19億2769万4千円の予定。

他に、今後の新庁舎維持管理費についてや、消火栓の新設場所と設置基準等の質疑があった。

平成27年度阿久比町土地取得特別会計予算

土地取得特別会計の使用事例や今後の予定などの質疑があった。

平成27年度阿久比町水道事業会計予算

耐震管の布設替えの質疑に、今のところ計画はないが、作成していくとの回答。

採決の結果、全議案原案通り可と決した。

(沢田 栄治 議員)



新庁舎

教生文厚

介護保険料値上げへ

当委員会に付託された19議案を審議した。

主な議案の審議は次のとおり。

阿久比町立幼稚園保育料徴収条例の一部改正

改正前の月額額は7700円であったが、改正後は7300円になる。

なお、町立保育園の保育料は、一律1000円値下げとなる。

阿久比町介護保険条例の一部改正

保険料の段階を細かくしたことや、介護給付費準備基金から繰入すること、値上げ幅を縮小した。

改正前の月額額は7700円であったが、改正後は7300円である。

平均月額4400円であったが、改正後は4780円になる。

また、学校給食のアレ

ルギー対応は、アンケート調査を実施しているとの回答があった。

平成27年度阿久比町後期高齢者医療特別会計予算

国民総背番号制を導入することや、年齢で「前期高齢者」「後期高齢者」と区分をするのは、

いかがなものか、との意見があった。

平成27年度一般会計予算

学校環境整備事業費の内容説明を求めた。

採決の結果、全議案原案の通り可と決した。

(山本 和俊 議員)

委員会視察レポート ～他市町での取り組みを学ぶ～

総務建設委員会

道の駅成功の秘訣

1月26日「群馬県川場村」 川場田園プラザ・川場村議会
1月27日「埼玉県川島町」 災害時議員対応要領・新庁舎建設



川場村 田園プラザ

道の駅の成功の秘訣を学ぶため、川場村田園プラザへ視察した。
関東・甲信越地方の訪れたい道の駅に於いて5年連続1位となり「道の駅ランキング」で東日本第1位と評価されている。施設内には農産物の販売の他、ミルク工房、ミート工房、ビール工房など飲食で7ヶ所あり、地元産の食材を生かしている。

近くにあるSLゾーンでは実物のSLに乗車もでき、宿泊も完備され、年間120万人の観光客が訪れる。
スローガンとして田園理想村の景観を残したいとの説明。

災害時に議会として、また議員としてどんな行動を取るのか、同規模の町を視察した。
川島町は高低差のない平地で、四方を河川に囲まれ以前より水害などの自然災害があった。
災害対策要領（平成25年4月1日から施行）を作られた経緯などは、東日本大震災を教訓に議員の役割を明確にするため



川島町 新庁舎建設中

川島町 新庁舎建設概要

- ・RC造 一部鉄骨造 2階建
- ・延床面積 4,643㎡
- ・総工費 25億7,000万円

に立ち上げた。
今後は災害時、行政と連携を取りながら進めたいとのこと。
水害の危険性が出た時は、近くの高速度道路のICに避難する。
意見交換の後、新庁舎建設中の現場に移動して工事関係者の方より進捗状況の説明と意見交換を行った。

（沢田栄治議員）

同意

間瀬政好氏
（半田市）

副市長の選任
（再任）

同意

大久保由紀子氏
（横松）

固定資産評価審査
委員会委員の選任
（新任）

同意

伊藤彰氏
（坂部）

固定資産評価審査
委員会委員の選任
（再任）

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、3月4日(水)・6日(金)に、8名の議員が一般質問を行いました。
一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずねるものです。
事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。持ち時間は町側の
答弁を含め1人60分です。

次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1頁で、掲載しています。

頁	議員名	質問項目
10	杉野 明	1. 介護保険事業 2. 地域の特性を生かしたまちづくり
11	辻 忠男	1. 学童保育 2. 国保税と医療費
12	新美 秀夫	1. 新庁舎建設事業 2. 半田池
13	鈴木 一夫	1. 新年度予算の骨子 2. セットバックの現状と今後

頁	議員名	質問項目
14	渡辺 功	1. 介護の状況 2. 大型事業の進捗と課題 3. 過去の質問への対応
15	久保 秋男	1. 27年度施策目標と予算編成
16	沢田 栄治	1. 除塵機の安全性 2. 阿久比排水機場 3. 地方創生交付金
17	三留 享	1. 「田園町富」と「NAMトライアングル」 2. 仕事のやり方 3. 学校と教育委員会

今後の予防介護

実施に向け体制整備を図る



杉野 明 議員

問 中央社会保障推進協議会が実施したアンケートの「要支援1・2サービスの地域支援事業への移行の見通しはあるか」の項目で、74%の自治体が「実施の見通しがたっていない。できない」と回答しているが、阿久比町は具体的にどのような見通しをもっているか。

答 予防通所・訪問介護事業の実態と今後の見通し、タイムスケジュールは、**答** 予防通所介護の給付費は27年度から3年間で8722万9千円。予防訪問介護の給付費は27年度から3年間で2254万5千円を見込む。

介護予防・日常生活支援総合事業が、平成29年4月から実施予定で、今後2年間で新総合事業に移行するため、サービスを類型化し、その基準や単価を定め、NPO、ボランティア等の体制整備を図る。



介護予防事業の1つ「元気はつらつ教室」



問 法改正が町財政に与える影響。財政措置。

答 総合事業では、27年度の754万6千円から新しく移行する29年度では3835万2千円を見込んでいます。

財源構成は変更ない。



新美南吉生誕100年を記念するスタンプラリーで権現山を訪れた子どもたち（平成25年10月）

問 地域の特性を生かしたまちづくりをどう考えるか。積極的支援は。

矢勝川の彼岸花が有名になり、昨年は植大の権現山にも多くの観光客が訪れた。中学生や地域を愛するボランティアの整備の成果である。住民のまちづくりへの意欲を尊重し、町が支援することでまちづくりが広がっていく。

答 住民税1%町民予算枠制度において、白沢地区、植地区、草木地区、宮津地区で、地域の特色ある活動を住民と行政が協働し、実践している。

平成27年度に、まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る地域住民生活等緊急支援のための交付金により、総合戦略策定事業及び観光資源開発に関する事業を予定し、地域の特性を生かしたまちづくりの支援を行っていく。

地域創生事業による支援

地域の特性



辻 忠男 議員

学童保育

受入できるよう準備・調整

問 利用者から基準面積が狭いと苦情があるが。

答 児童1人当たりの専用区画面積は、国の基準に準じたもので、適正な面積と認識している。

問 新規申込者数と定員。

答 東部の定員は70人程度、101人の申込があり新規申込者数は35人。

英比の定員は60人程度、71人の申込があり新規申込者数は19人。

草木の定員は40人程度、38人の申込があり新規申込者数は14人。

南部の定員は50人程度、65人の申込があり新規申込者数は22人。

問 途中入所者も可能か。

答 入所できるよう運営委託している2つのNPO法人と調整する。

問 東部・宮津卒園者数は70名の予定だが、東部学童保育の対応は。

答 小学校区内に新たな民家を1棟借上げ、受入準備を進めている。

問 今後、東部学童保育の途中希望者の受け入れは可能か。

答 入所できるようNPO法人と調整する。

問 今後の方策は

答 今後は、学校施設等の利用も含めて検討する。

問 東部学童保育所建設は、平成28年度建設、平成29年度開所だが、繰り上げ建設はできないか。

答 他の補助金も調査し、できるだけ早期の開所に努める。



げんきッズ東部

学童保育の様子



げんきッズ草木

国保税と医療費

値下げは考えていない

問 国保税世帯数・加入者数。

答 27年2月現在、3668世帯、6627人である。

問 子どもが対象世帯にいる場合の対応は。

答 高校生以下に対しては、6カ月の短期被保険者証を交付している。

問 世帯・加入者別短期保険者証、同資格者証明書発行数。

答 27年2月現在、短期被保険者証は109世帯、214人。資格証明書は2世帯、3人である。

問 無資格者はいるか。

答 国保加入は、届出によるもので届出の無いものは、把握していない。

問 国保税が高く支払えない世帯があるが、値下げできないか。

答 知多管内でも低い方であり、値下げは考えていない。

短期被保険者証
国民健康保険税を滞納した場合に、通常の保険証の代わりに交付される有効期間が1〜6カ月と短い保険証のこと。

問 高校卒業まで医療費窓口負担の無料化は。

答 現在のところ考えていない。

新庁舎建設

11月末完成



新美 秀夫 議員



新庁舎建設風景

問 新庁舎棟と事業全体の完成見込み時期。

答 本年11月末には完成し、新年からの業務開始を予定。

平成29年3月には全工事の完成を見込む。

問 現在工事費の増減はあるか。

答 工事費の増減はなし。

問 新庁舎業務再開後の主な庁舎管理の業種と発注方法は。

答 一部業務を除き、総合管理方式とし、競争入札にて実施。

問 新庁舎完成時の来庁者の進入路および駐車場は。

答 現在の工事資材搬入用の県道乗り入れ口と町道4059号線を進入路にする。

駐車場は敷地内を含め約150台を確保。

問 新庁舎の町民サービス部門がワンストップ窓口で再開する。準備はどのようにするのか。

答 庁舎内窓口ワークینگグループにて、住民サービスのあり方を検討し、開庁前に実地訓練を行う。

問 新庁舎の基本方針に差異はないか。

答 基本構想の3項目を実施設計に反映。

- ①安全・安心で利用しやすい防災拠点となる庁舎
- ②町民が交流・参加できる多目的ホールを併設した複合型庁舎
- ③環境に配慮した効率的・経済的な庁舎

半田池

取得を断念

問 平成25年3月に、植大の住民から「半田池の景観保全と防災ため池としての位置づけ」の要望書が提出され、同年8月に、「地権者と協議しており結論に至っていない」との趣旨の回答であった。

その後、どのようなになったか。

答 地権者及び半田市と面談を重ねるなかで、半田市と共同で池を含めて公園整備することとなっ

たが、事業完了後の池の維持管理について半田市と本町の考えが一致せず、この時点で事業を共同で進めることは解消した。

また、ある程度の面積の池を町単独で取得したとしても、堤の耐震化を含む改修事業や余水吐、排水口などの管理の問題があり、取得を断念した。

今後は、本町の開発指導要綱や土壌汚染防止条例に基づき、災害を未然に防ぐよう指導をする。



現在の半田池の様子



鈴木 一夫 議員

新年度予算

新庁舎の年内完成



東部小学校増築校舎の空調設備の室外機
(ガス空調)

平成26年度は、新たな阿久比町建設の年であった。

こうした中、新年度も厳しい財政状況であると認識している。

問 国・県支出金の状況。国庫支出金は約8億3500万円、県支出金は約5億1500万円。

問 新年度予算の目玉。

答 庁舎棟の年内完成と事務所機能の移転、保育園や幼稚園の保育料の引き下げ、国民健康保険税の負担増の緩和など。

また小学校空調設備整備、トイレ改修事業を継続。

問 町長としてなさねばならぬことを為すとしたら、その内容、思いは。

答 新庁舎・多目的ホール completion に全力を傾け、災害対策、循環バス、タクシー料金助成などを継続する。

町民が安全で安心して暮らせるまちづくりに努め、一つでも多くの要望が実現できるよう職務に励む。

セツトバックの現状

地権者の理解が必要

この件に関しては、以前にも質問したが、必要性を鑑み再度質問する。

問 現在までに適用された物件の件数、実績は。

答 平成25年度は買収1件、自己管理12件。

平成26年度は、買収3件、手続き中2件、寄附1件、自己管理7件。

問 本町の認定道路の延長は。

答 1級町道約5.0km、2級町道20.3km、一般町道約279.1km。

問 セツトバックの今後の課題は。

答 自己管理地が多く、買収には、地権者の理解が必要。

問 本町の要綱は、平成24年に作成されているが、その主な内容は。

答 要綱には、目的、適用の範囲、用語の定義、対象としない狭あい道路、手続き方法等が記載されている。

取り扱いは、買収、寄附及び自己管理の3種類で対応。



セツトバック前



セツトバック後

介護の状況

保険料軽減



渡辺 功 議員

介護保険料基準月額 (円)

市町名等	保険料
南知多町	5,100
美浜町	5,100
知多北部広域連合	5,073
常滑市	4,950
半田市	4,930
武豊町	4,850
阿久比町	4,780

問 27年度から「介護予防・日常生活支援総合事業」が市町村事業となり各市町村の財源で行われるが、本町の対応と課題。

答 多様なサービスを提供していくために、高齢者を支援していく体制づくりが課題。

問 65歳以上の第一号被保険者の27年度からの介護保険料。

答 また近隣市町の介護保険料。介護保険料基準月額は4780円。近隣市町の介護保険料は表の通り。

問 保険料は、27年度から29年度の保険給付見込み等から算出されるが、今後3年間で介護を必要とする人数や人口等の予測。

答 今後3年間で認定者数は260人増で1066人、高齢者数は755人増で7487人と見込む。

問 保険料の軽減など、低額に抑える措置は。

答 準備基金から1億3千万円を財源補填した。

問 町内介護施設の利用状況。

答 主な施設の利用者数は、一期一会荘では80名、内町内48名。メデイコ阿久比では200名、内町内22名入所。

工事進捗と課題

庁舎若干の遅れ

26年度は新庁舎建設が本格化し、各種大型工事が進められている。

項目ごとの進捗状況と課題。

新庁舎建設

問 進捗率は、1月末時点で約13%。

答 課題は、全国的な職人不足による工事の遅れや人件費及び原材料費の高騰。

問 東部小学校校舎建設

答 3月10日に完了予定。

問 中学校プール新築

答 1月30日に完了し、水を張って検査済み。

問 小学校のトイレや空調整備事業

答 トイレ改修工事では、英比小学校南校舎、南部小学校北校舎が昨年末に完了。

東部小学校空調設置工

名鉄阿久比駅のバリ

事については、昨年10月29日に完了し、特に問題はない。

名鉄阿久比駅のバリ

問 アフリー化工事。

答 工事の進捗率は、2月末時点で約60%。

地下に埋設されていた障害物により、完成は5月末になる予定。

過去の質問

全て対応

私の過去の一般質問で「今後検討する」と答弁を受けた項目の対応。

問 宮津保育園の壁面緑化。

答 平成26年6月に、野アサガオをプランター47基に植栽し、夏場の暑さ対策や壁面による圧迫感を解消し保育環境の向上に努めている。

また延長保育については、26年度から全ての公立保育園で実施。

また延長保育については、26年度から全ての公立保育園で実施。

問 公立保育園の保育環境の統一。

答 課題であった乳児保育については、平成25年度から。

問 スポーツ村トレーニング室シャワーの無料化。

答 今議会において、トレーニング室シャワー使用料を廃止する議案を提出する。

問 スポーツ村トレーニング室シャワーの無料化。

答 今議会において、トレーニング室シャワー使用料を廃止する議案を提出する。

問 スポーツ村トレーニング室シャワーの無料化。

答 今議会において、トレーニング室シャワー使用料を廃止する議案を提出する。

問 スポーツ村トレーニング室シャワーの無料化。

答 今議会において、トレーニング室シャワー使用料を廃止する議案を提出する。

問 高根台中央公園へ防犯カメラ設置。

答 平成27年度予算で防犯カメラ設置工事を6カ所予定しており、高根台中央公園も計画に入っている。設置後は「防犯カメラ作動中」のプレートやのぼり旗を設置し、犯罪抑制対策をする。

問 高根台中央公園へ防犯カメラ設置。

答 平成27年度予算で防犯カメラ設置工事を6カ所予定しており、高根台中央公園も計画に入っている。設置後は「防犯カメラ作動中」のプレートやのぼり旗を設置し、犯罪抑制対策をする。

問 高根台中央公園へ防犯カメラ設置。

答 平成27年度予算で防犯カメラ設置工事を6カ所予定しており、高根台中央公園も計画に入っている。設置後は「防犯カメラ作動中」のプレートやのぼり旗を設置し、犯罪抑制対策をする。

問 高根台中央公園へ防犯カメラ設置。

答 平成27年度予算で防犯カメラ設置工事を6カ所予定しており、高根台中央公園も計画に入っている。設置後は「防犯カメラ作動中」のプレートやのぼり旗を設置し、犯罪抑制対策をする。



久保 秋男 議員

政策目標と予算編成

「みどりと共生する快適生活空間・あぐい」の実現

問 町長は、名古屋・阿久比・三河を結ぶトライアングルのラインによる町の発展をめざし、阿久比の自然である田園を守り、都市郊外の利便性の高い快適生活空間、住みやすい富める町の建設に向けた強い決意のもと4期目をスタートさせた。その政策目標が27年度予算にどのように反映されているか。

問 子育て支援と教育のまち

答 老朽化した給食センターの将来の指針とするため、建物の耐震診断と敷地のボーリング調査を行う。

子育て世帯の負担軽減を図るため、保育料の引き下げと学童保育の拡充を実施。子ども医療費支給事業、小学校空調設備整備事業の継続。

小学校の老朽化したトイレ環境改善のため、27年度は草木小学校北校舎のトイレ改修工事を予定。

問 健康で生きがいのあぐい

答 介護保険料基準額の上昇を緩和し、知多半島で最低の基準額とする。各予防接種事業、がん検診対策事業などの継続。



小学校トイレ改修工事

平成26年度 南部小



新庁舎建設工事中 (H27.3.22) 年内完成予定

問 安全で安心して快適に暮らせるまち

答 新庁舎建設事業では、年内に庁舎棟の完成、事務所機能の移転をし、新年には業務を開始。

道路及び橋梁補修事業や循環バス事業、タクシー料金助成事業、防犯カメラ設置事業の継続。

防災用資機材倉庫の設置などの防災に備えた事業を実施。



完成予想図

問 自然と共生できるまち

答 農地の多面的機能の維持・発揮のため、地域活動や営農活動へ支援。

住宅用太陽光発電設置を促進し、クリーンエネルギーの利用、節電意識の向上を図る。

問 活力のあるまち

答 公共施設の計画的な管理のための公共施設等総合管理計画策定事業。

新規就農者や地域の中核となる農業者の支援を行う人・農地プラン事業。観光振興の拡充事業を行う。

問 住民と行政の協働のまち

答 参画と協働を推進するため、町民や町民活動団体の皆様から、さまざまな企画提案をいただく「住民税1%町民予算枠」制度において、提案された事業の審査を行い、採択された事業を翌年度実施する住民税1%町民予算枠事業を継続。

除塵機

改築の予定



沢田 栄治 議員

町内には、3カ所の除塵機が県の施設として設置稼働している。

構造の安全性、排水性は。

問 除塵機の設置理由。

答 河川構造令により、伏せ越し構造の河川の上流部には、ゴミ等の流入防止として、除塵機の設置が望ましいと規定されている。

問 除塵機3基の構造と設置時期。

答 3基とも構造は、前面降下前面掻き揚げ式、設置は昭和55年3月完成。

問 今まで改修した経緯と内容。

答 平成12年の東海豪雨を期に、スクリーン、操作盤、ベルトコンベア、ガソリンエンジン駆動から電動機駆動にそれぞれ改修。



矢勝川除塵機

問 今後設備改修計画の内容。

答 平成27年度より、矢勝川、英比川、前田川の順で除塵機の改築の予定。

問 機能不能時、地域への影響。

答 スクリーンにゴミ等が溜まり、流れが止まるため、上流部の低地では湛水や浸水の恐れがある。

問 耐震性の調査。
答 改築予定のため、耐震調査は行っていない。

阿久比排水機場設置計画

周辺宅地の水害防止

問 排水機場の設置理由。

答 現在の排水機場は、昭和55年度に完成している。農地が水につかることによる被害を防止するため設置された施設で、周辺宅地の水害防止にも大きな役割を果たしている。

問 新排水機場設置計画の内容。

答 事業名称は「たん水防除事業阿久比二期地区」と英比工区それぞれに設ける。

排水ポンプは、植大区が口径1・5mで毎秒4・5t、英比工区が口径1・2mで毎秒3・23tの排水能力を有し、原動機はエンジンで停電時も運転が可能となる。

問 今後地域にどんなメリットがあるか。

答 排水機場の更新により、排水能力が向上するほか、排水機の供用年数が大幅に延長されるので、農地のたん水被害防止とあわせて、周辺宅地の水害防止が、今後長期間にわたって図られる。

地方創生

人口減少の対策

問 本町の地方創生の必要性。

答 地域の存立基盤に関わる問題である人口減少に歯止めをかけるために、早期の対応と町全体として問題意識の共有をしながら地方創生に取り組む必要がある。

地方創生の手段。

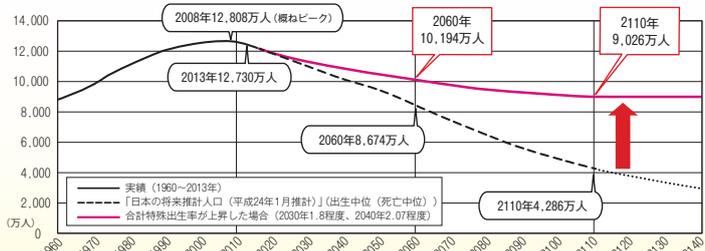
答 具体的な手段については、平成27年度中に策

定する地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略に明示していく。

問 総合戦略の骨子と予算の縮小を克服するため

答 様々な施策を策定する。「地域消費喚起・生活支援型」事業としてプレミアム商品券事業1億2398万3千円と、「地方創生先行型」事業として、地方創生事業1424万3千円を実施する。

我が国の人口の推移と長期的な見通し



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(出生中位(死亡中位))



三留 亨 議員

「田園町富」と「NAMトライアングル」

富めるまちづくり

竹内町長は第4期の施政方針に「田園町富」のスローガンと「NAMトライアングル」の活用による阿久比町の発展と住民福祉の向上をうたった。新施策の具体的な内容は。

問 将来の町の姿と推進上の大きな障害・課題。

答 「田園町富」のスローガンの下、全ての住民が住みやすく幸せに生活できるよう「富める町づくり」を目指す。課題としては、人口が増え続けている本町にあっても、少子高齢化の波を止めることはできず、将来的には人口が減少していくことが予想される。

問 「NAMトライアングルライン」の具体的な活用イメージ。

答 名古屋「N」阿久比「A」三河「M」を結ぶNAMトライアングルラインにより、名古屋にも三河にも近いという本町の地の利を最大限に活かす。

す。田園などの自然を守りつつ大都市近郊の利便性を生かし、名古屋や三河のベッドタウンとして、移り住みたい、住み続けたいまちを目指す。

仕事のやり方

効率化に努力

新庁舎の建設がいよいよ佳境に入っている。それぞれの部門は新しい庁舎、時代にふさわしい業務のやり方に思いをはせていることと思う。今後の業務のスタンスを問う。

問 大きく変化する、させたい業務は。

答 新たな窓口のあり方として、来庁者が担当課を回るのではなく、職員が入れ替わる形や、類似する手続きについても出るワンストップ窓口を目指す。

問 全庁的な業務の推進方針・スローガン。

答 「町民が利用しやすい快適な庁舎」、「安全・安心で利用しやすい防災拠点」を目指す。

問 ゼロサム、カイゼン、ブレイクスルーの観点は。

答 担当職員がそれぞれの事業を見直し、評価することにより意識改革と政策形成能力の向上を図る行政評価を行っている。さらに昨年から職員の「カイゼン」意識を醸成するため、職員全員に改善案の提出を求め、経費節減、事務の効率化などに努めている。

職業紹介における学校と教育委員会

正確な情報提供

先の12月議会における「陸上自衛隊高等工科学校生徒募集」案内の取り扱いについて、答弁内容に違和感を持った。

問 町が国から委嘱されている自衛官募集業務をどのように考えているか。

答 地方自治法及び自衛隊法の規定に基づき、町広報、ホームページなどで募集事務を行っている。

問 「陸上自衛隊高等工科学校生徒」募集は子どもの権利条約批准国として不適切か。

答 一人一人に進路選択の自由が保障されており、進路情報を希望する生徒やその保護者が、学校案内やチラシなどによって情報を得て、必要に応じて見学・体験などを行い、その上で、進路選択の判断することができるよう支援することは大切なことだと考える。

問 判断を現場の学校長に委ねるのではなく、教育委員会が明確な指針を出すべきではないか。

答 教育委員会として、進路情報・職業情報を制限することは考えていない。従来から、生徒・保

護者への情報提供は、学校長が判断している。教育委員会と学校長が相談し、慎重に取り扱いたい。

陸上自衛隊高等工科学校概要（抜粋）

高等工科学校とは	将来陸上自衛隊において、高機能・システム化された装備品を駆使・使用するとともに、国際社会においても自信をもって対応できる自衛官となるものを養成するために、中学校卒業者を対象に採用する制度
教育理念	技術的な識能を有し、知徳体を兼ね備えた伸展性ある陸上自衛官としてふさわしい人材を育てる。
身分	特別職国家公務員（生徒）
手当	月額94,900円（平成25年4月1日現在） 期末手当年2回
衣食住	全員が駐屯地で生活し、宿舎は無料で、食事・被服類・寝具は支給又は貸与。
休日・休暇	週休2日制、祝日、年末年始休暇等
卒業資格	提携する学校に編入学し、生徒課程修了時に高等学校の卒業資格を取得することができる。

4年間の議員活動を漢字4文字以内で表現しました。



議長 大村 文俊

日々挑戦



副議長 渡辺 功

切磋琢磨



勝山 制 議員

人生感謝



久保 秋男 議員

親切正直



沢田 栄治 議員

誠実実行



杉野 明 議員

一步一步



鈴木 一夫 議員

温故知新



竹内 一美 議員

一喜一憂



辻 忠男 議員

町民主役



都築 重信 議員

！の為に



二井登喜男 議員

価値創造



新美 秀夫 議員

無念無想



三留 享 議員

誠心誠意



山本 和俊 議員

誠実挑戦



渡辺 和幸 議員

粉骨碎身

※議長・副議長以降は、あいうえお順で掲載しています。

次回定例会

6月3日(水) (開催予定)
午前10:00~

皆さんの傍聴を
お待ちしております

問い合わせ先

TEL 48-1111

FAX 48-1711

議会事務局へ

議会だより編集特別委員会
委員長 渡辺 功
副委員長 山本 和俊
委員 沢田 栄治
委員 竹内 一美
委員 都築 重信

私たち「議会だより
編集特別委員会」メン
バー5名は、この議会
だより作成が最後の仕
事になりました。
2年間、大変お世話
になりました。ありがと
うございました。

編集後記